

2020 年度 災研「研究交流会」のご案内

主 催：（一財）災害科学研究所

後 援：（公社）土木学会関西支部（予定）

（一社）建設コンサルタンツ協会近畿支部（予定）

土木学会CPD認定 4.0単位（予定）

災害科学研究所では、産官学民連携の礎となるべく、活動の多様化・活性化に取り組んできており、本研究所の役員・研究員および研究会委員などの関係者をはじめ、一般の研究者・技術者を対象に、「研究交流会」を開催してまいりました。

「研究交流会」では、当研究所の2019年度および2020年度活動状況について報告するとともに、優秀研究賞の表彰および研究成果発表を行います。奮ってご参加頂きますようお願い申し上げます。

なお、例年開催しております「懇親会」は、新型コロナウイルス感染症の関係で、本年は中止といたします。研究交流会へのご出欠につきましては、10月1日(木)までに別紙申込書にて、当研究所宛、ご連絡の程よろしくようお願い申し上げます。

記

□ 日 時：2020年10月8日（木）13:00～16:40

□ 場 所：大阪大学中之島センター10F（メモリアルホール） TEL：06-6444-2100
大阪市北区中之島4-3-53（次頁地図参照）

□ プログラム：

13:00-13:10	開会挨拶	理事長	松井保
13:10-13:20	2019年度活動報告・2020年度実施状況および討議	理事	金裕哲
13:20-13:30	優秀研究賞の選考過程	実行委員会委員長	金裕哲
13:30-13:50	優秀研究賞の表彰		
13:50-16:30	研究成果発表（研究交流会プログラム参照）		
16:30-16:40	閉会挨拶	実行委員会委員	清水文夫

□ 参加費：無料

□ 配布資料：参加者には、開催日までにURLをメールでお知らせいたします。
各自で印刷のうえ、ご持参ください。

□ 参加申込：・参加申込書に必要事項をご記入のうえ、E-mailでお申込み下さい。
・会場に入場できる人数には、ソーシャルディスタンス確保のため制限がございます。
関係者を含め、定員（66名）となり次第締切ります。
・会場は換気装置やドアの開放により、外の空気と入換えを行います。

申込先

（一財）災害科学研究所

E-mail saiken@csi.or.jp ホームページ <http://csi.or.jp/>

TEL 06-6202-5602 FAX 06-6202-5603

2020年度 災研「研究交流会」

参加申込書

参加ご希望の方は、本申込書にご記入の上、E-mail でお申込ください。

研究交流会 2020年10月8日(木)開催

申込担当者氏名	E-mail	電話番号
所属先	住所	
研究交流会参加者氏名	E-mail	

※ 各参加者のE-mailは、必ず記入してください。

※ 個人情報は、当法人が実施・共催等を行なう事業・会合等の情報提供および新型コロナウイルス感染症拡大防止にかかわる関係機関提供以外には使用致しません。

申込先： 災害科学研究所 E-mail: saiken@csi.or.jp FAX: 06-6202-5603

会場地図



研究交流会 プログラム

会場：大阪大学中之島センター・10F（メモリアルホール）

全体司会 研究員 林 健二

12:30～受付開始

13:00～開会

13:00～13:10 開会挨拶 理事長 松井 保

13:10～13:20 2019 年度報告及び 2020 年度実施状況および討議 理 事 金 裕哲

13:20～13:30 優秀研究賞の選考過程 実行委員会委員長 金 裕哲

13:30～13:50 優秀研究賞の表彰

13:50～16:30 優秀研究賞の成果発表（特定研究 20 分、連携研究 15 分＋質疑・途中 10 分休憩）

(1) 市町村が管理する橋梁の維持管理に関する技術支援

近畿大学工学部 東山浩士

(2) 超緻密高強度繊維補強コンクリートの開発と橋梁床版の設計・施工マニュアルの策定

株式会社サンブリッジ 三田村 浩

(3) 高速道路斜面の予防保全管理への空中電磁探査の適用

西日本高速道路メンテナンス関西株式会社 牧浦信一

(4) IH工法による鋼橋防食塗膜剥離のシミュレーション技術

大阪大学大学院工学研究科 廣畑幹人

(5) 繊維補強軽量PC床版の輪荷重走行試験による疲労耐久性評価

川田建設株式会社 鈴木 聡

(6) 上フランジ溝型補強箇所なき裂を有する鉄道補強桁の維持管理に関する研究

関西大学環境都市工学部 石川敏之

(7) 既存鉄骨工場の耐震診断及び補強提案

株式会社森林経済工学研究所 今井克彦

16:30～16:40 閉会挨拶 実行委員会委員 清水文夫

※なお、講演者については、当日変更することがございます。